

「輝北小学校の下平房棒踊り伝承活動の取組」

1. 学校名	鹿屋市立輝北小学校
2. 学年・人数	5・6年生 32人
3. 日時・場所	(1) 練習の日時・場所 令和6年5月8, 16, 20, 24日 輝北小学校体育館 (2) 発表日時・場所 令和6年5月26日(日) 輝北小学校運動会 輝北小学校校庭 令和6年11月10日(日) 輝北祭り 輝北グラウンド
4. 伝承・活用に取り組んでいる郷土芸能、伝統行事、伝統工芸品について	(1) 名 称 下平房棒踊り（しもひらぼうぼうおどり）：江戸時代の中頃 (2) 由 来 江戸時代の中頃、棒術と一緒にになって薩摩藩一帯に広まった踊りである。 (3) 構成等 棒術と一緒にになって薩摩藩一帯に広まった踊りで、六尺棒組と鎌組で構成される。六尺棒組は、浴衣を羽織り、赤の長帯を袈裟懸けにし、それに2色の飾り帯を重ね、後ろに長く垂らす。はちまきは後ろで結ぶ。鎌組の装束も、六尺棒組とほぼ同様で、飾り帯がやや短めで、鉢巻は前で一度結び、横で角立てる。
5. 文化財伝承・活用の取組において地域との連携や工夫した点等	運動会の5・6年生の種目に「下平房棒踊り」を入れ、毎年5・6年生が保存会から教えてもらい、踊りを伝承している。5・6年生とすることで、授業時間の練習以外に、昼休みなどを使って、6年生が5年生に踊りを教える姿もある。披露の場は運動会だけでなく、輝北町の祭りの舞台発表として、地域の方に見ていただいている。
6. 取組の様子 (練習状況、発表の場等)	 運動会で披露  輝北祭りで披露
7. 感想・意見 (参加児童生徒・保護者・保存会・教員等)	・鎌を持って踊ったけど、地域の方に教えていただき、上手にかっこよく踊ることができました。来年もがんばって後輩たちに教えたいです。 ・緊張したけど、どちらも上手に踊ることができて良かったです。 ・鮮やかな長帯、はちまきを身に付け、躍動感いっぱい舞う子供たちの姿はとてもかっこいいです。指導してくださった地域の方にも感謝です。